

企画展

江若鉄道の思い出

当時の記録とみなさんの記憶で
いま、よみがえる懐かしい風景



白鬚駅 昭和44年 福田静二氏撮影

大津市歴史博物館

平成27年 3月7日(土) ~ 4月12日(日)

小・中学生 無料

【開館時間】午前9時から午後5時(入場は午後4時30分まで)

【観覧料】一般:400円(320円) 高大生:300円(240円)

【休館日】月曜日

【主催】大津市・大津市教育委員会・大津市歴史博物館・ 京都新聞

【協力】高島市教育委員会

【後援】江若交通株式会社・NHK 大津放送局・ FM湖放送・ radio

※()内は、前売り、15名様以上の団体割引、または大津市内在住の65歳以上の方、大津市内在住の障害者の方の割引料金(証明書等をご提示ください)。

※前売り券は、大津市観光案内所(JR大津駅・石山駅・堅田駅前)、大津市民会館、ローソンチケット(Lコード53799)をはじめ、京阪津地区の主なプレイガイドで2月13日から3月22日まで発売。

大津市歴史博物館

〒520-0037 滋賀県大津市御陵町2番2号 TEL 077-521-2100 <http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp>



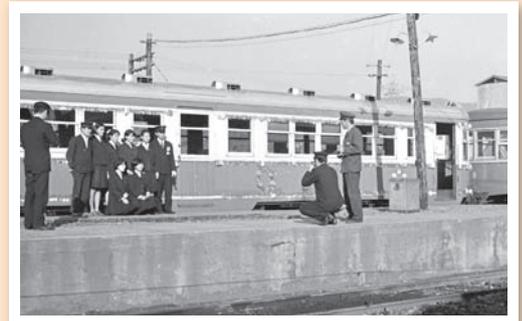
駅前

浜大津駅交差点 昭和43年 江若交通株式会社蔵

本展は、長く湖西の重要な交通機関として愛された江若鉄道について、当時の記録と様々な思い出で綴る展覧会です。

江若鉄道の記録は、沿線の写真やスケッチ、ジオラマなどがあり、営業当時の様子を伝える資料として、今も様々な形で残されています。今回は、これらを記録された方々のエピソードとともに展示します。

また会場内では、これまで博物館に寄せられた江若鉄道に関する思い出もご紹介します。お越しになったみなさんの思い出も、是非そこに書き加えてください。懐かしい写真などから、みなさんの記憶を思い起こしていただき、ご一緒に当時の思い出を共有できれば幸いです。



廃線

近江今津駅での記念撮影 昭和44年 福田静二氏撮影

大津市歴史博物館



近江今津駅 昭和40年代 赤井泰山画

沿線各駅のスケッチ



水泳輸送

近江舞子駅 昭和43年 江若交通株式会社蔵

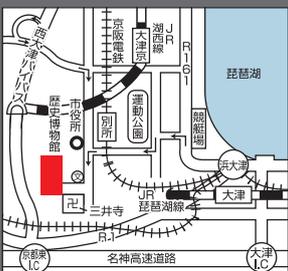
江若鉄道とは

江若鉄道は、近江と若狭を結ぶ鉄道として計画され、大正10年(1921)の三井寺~叡山駅間を皮切りに、昭和6年(1931)には浜大津~近江今津駅間が開通しました。残念ながら、若狭までの延伸は実現しませんでした。湖西をむすぶ鉄道として、長年にわたって愛されてきました。国鉄湖西線の建設にともない、昭和44年に廃線となりましたが、45年余が経過した今も、思い出深い鉄道として、多くの人々に語り継がれています。



ジオラマ

三井寺下駅ジオラマ 西村雅幸氏制作



京阪電鉄石山坂本線別所駅より徒歩5分
JR湖西線大津京駅より徒歩15分
無料駐車場(乗用車約70台)

企画展関連講座

■3月14日(土)14:00~15:30

「江若、最後の二日間を追って」(福田静二・同志社大学鉄道同好会クローバー会)

■3月28日(土)14:00~15:30

「思い出のなかの江若鉄道」(木津 勝・本館学芸員)

■3月20日(金) 午後半日徒歩コース

「江若鉄道の痕跡さがし【現地見学会】」(木津 勝・本館学芸員)

※いずれも事前申し込みが必要。有料。詳しくは大津市歴史博物館まで。

企画展関連書籍

『江若鉄道の思い出 ありし目の沿線風景』

大津市歴史博物館編 サンライズ出版刊

A5版・128ページ 1,600円+税

2月中旬から大津市歴史博物館および書店にて発売